

令和4年第4回新十津川町議会定例会一般質問通告表

順位 (議席番号)	質問者	質問事項	答弁者	摘要
1 (7)	西内 陽美	<p>1 スクールバス利用要件の緩和について</p> <p>平成30年第1回定例会で、スクールバスの利用に関して「学校と自宅間の距離の要件を満たしておらず、スクールバス利用対象外となっている児童生徒でも、小学校低学年の児童を冬期間だけ利用させてあげられないか」との内容で、教育長に一般質問をさせていただきました。</p> <p>教育長の答弁では「距離の制限がある。路線の変更はできない。橋本、みどり区を対象にすると大和方面からの出発時間が早まる」などの理由で、現在のところは考えていないとのことだった。</p> <p>また、国道沿いの歩道除雪は、関係機関へ要望を進めていくとも答弁された。</p> <p>しかし、その後も、歩道除雪が間に合わず、児童の安全な通学路となっていない状況を何度も確認しており、教育委員会へは利用緩和についての可能性を伺ってきた。</p> <p>教育委員会の回答では、橋本町から乗合バスに乗れるとのことだが、有料であることに加え、小学校ではなく役場前で降車することになる。</p> <p>現在、スクールバスは大和方面から国道275号を運行しているので、迂回することなく橋本方面の児童を乗せることができる。</p> <p>冬期間のみ、低学年児童をスクールバスに乗せてあげられないか、改めて質問する。</p>	教育長	

順位 (議席番号)	質問者	質問事項	答弁者	摘要
2 (5)	小玉 博崇	<p>1 来春の統一地方選挙に向けた町長選出馬の意向について</p> <p>熊田町政2期目の任期も残り4カ月余りとなった。これまで、多くの施策を力強く推し進めてきた姿勢はまさに「攻めの町政」と言えるのではないかと感じる。</p> <p>人口減少や少子高齢化などの社会現象に加え、新型コロナウイルスの影響により新たな行政課題が生まれ、町の舵取りにはこれまで以上に柔軟な発想と行動力が求められると考える。</p> <p>このような状況の中、今後の新十津川町に対する思いと来春に行われる町長選挙への出馬意向について伺う。</p>	町 長	